濃さを粒子の数で表す（質量パーセント濃度）

水溶液の濃さは何と何で決まるのか。水を足したり液を分けたりすると、濃さはどう変わるか

● **食塩（溶質）の粒**

○ **水（溶媒）の粒**

どちらも1つを5 g 分として数えるモデル
（実際の粒の大きさや質量ではない）

溶質 ＋ 溶媒 ＝ 溶液

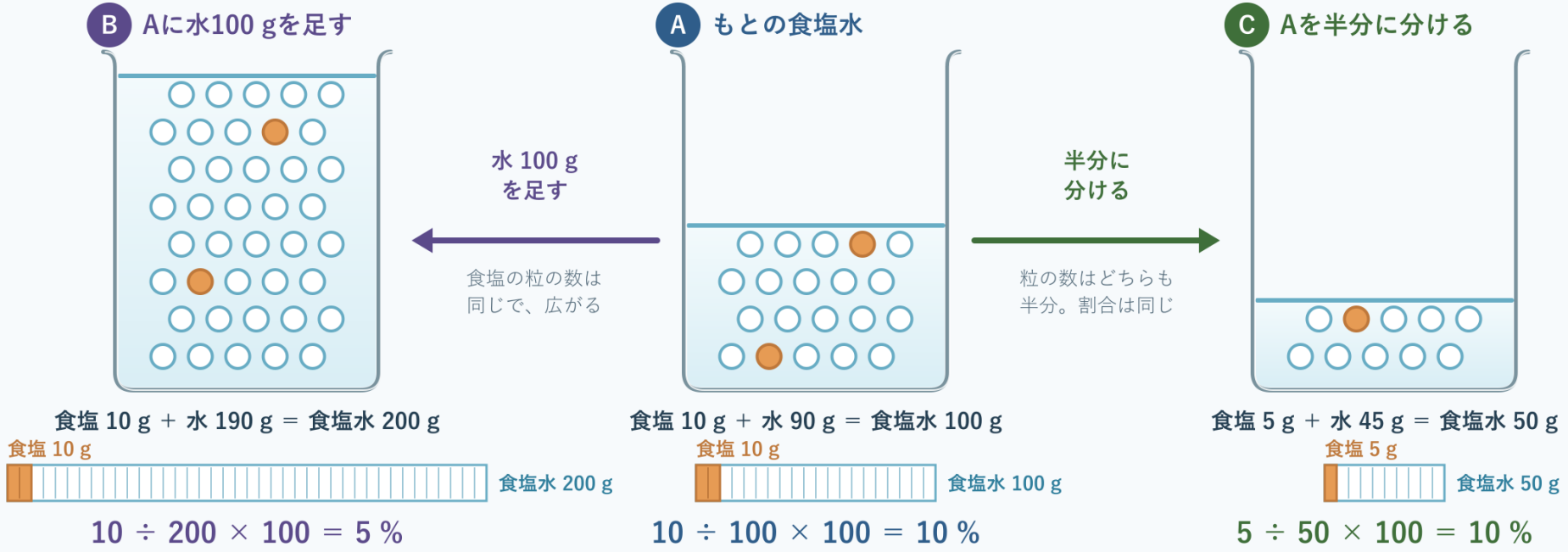
（食塩 ＋ 水 ＝ 食塩水）

溶液の質量 ＝ 溶質の質量 ＋ 溶媒の質量

質量パーセント濃度（%）

＝ 溶質の質量（g） ÷ 溶液の質量（g） × 100

溶液全体に占める溶質の割合



帯：粒を1列に並べたもの（1マス＝5 g 分）

濃さは、溶液全体に占める溶質の割合で決まる。水を足すと割合が下がり、分けても割合は変わらない。

✕ **水の質量でわる（10 ÷ 90）のではない。わる数は溶液全体（10 g ＋ 90 g ＝ 100 g）。**

※ 模式図。粒は1つを5 g 分とするモデルで、実際の粒子の数・大きさではない。質量は説明のための例。